

令和3年度

長野県公共事業 新規評価について

令和3年12月

長野県公共事業評価監視委員会

目 次

1	本年度の審議対象事業	・・・ 1
2	新規評価事業に関する委員会としての意見	・・・ 2
(1)	道路改築事業 主要地方道大町明科線 安曇野道路【安曇野市】	・・・ 2
(2)	道路改築事業 主要地方道長野菅平線 落合橋【長野市】	・・・ 2
(3)	経営体育成基盤整備事業 諏訪平【諏訪市】	・・・ 3
(4)	抽出以外の箇所	・・・ 3
3	おわりに	・・・ 3

令和3年度 長野県公共事業評価監視委員会 意見書

～公共事業 新規評価対象事業に関する意見～

1 本年度の審議対象事業

長野県公共事業評価実施要領第16の規定により、審議案件については、県から新規評価案の提出を受け、各事業を取り巻く社会状況等を勘案して抽出するとされている。

本年度は、表-1に示す10箇所の意見聴取があり、全てについて資料確認し、代表箇所の説明を聞いた上で、詳細な審議の対象として、全体事業費の大きい2箇所と、事業種類のバランスを考慮して1箇所を加えた合計3箇所を抽出した。

表-1 意見聴取・抽出箇所

担当 部局	事業種類	事業名	路河川名等※	箇所名 (市町村名)	事業概要	予定工期	全体事業費 (千円)	県の 総合 評価	抽出 箇所
建設部	治山・砂防	砂防事業	(砂)烏川	堀金烏川 (安曇野市)	砂防堰堤 1基 H=25.0m L=67.0m	R4～R12 (2022～2030)	3,000,000	A	
建設部	治山・砂防	砂防事業	(砂)中房川	穂高有明 (安曇野市)	砂防堰堤 1基 H=15.5m L=58.0m	R4～R11 (2022～2029)	1,800,000	A	
建設部	主要な道路の 整備	道路改築事業	(国)292号	古牧橋 (中野市～飯山市)	橋梁架替工 L=2,010m W=6.5(12.25)m 内 橋梁L=273m W=6.5(12.00)m	R4～R12 (2022～2030)	4,500,000	A	
建設部	主要な道路の 整備	道路改築事業	(主)飯田富山佐久間線	松崎 (天龍村)	道路築造工 L=660m W=6.0(8.0)m	R4～R11 (2022～2029)	2,500,000	A	
建設部	主要な道路の 整備	道路改築事業	(主)大町明科線	安曇野道路 (安曇野市)	道路改築工 L=4.0km W=6.5(9.5)m	R4～R15 (2022～2033)	25,000,000	A	○
建設部	主要な道路の 整備	道路改築事業	(主)長野菅平線	落合橋 (長野市)	橋梁架替工 L=1,700m W=6.5(16.0)m 内 橋梁L=960m W=9.5(19.0)m	R4～R12 (2022～2030)	18,000,000	A	○
建設部	補完的な道路 の整備	街路事業 (道路改築含む)	(都)赤砂東山田線 (一)岡谷下諏訪線	東山田 (下諏訪町)	道路築造工 L=1,400m W=6.0(12.0～16.0)m	R4～R10 (2022～2028)	3,300,000	A	
建設部	補完的な道路 の整備	街路事業	(都)芳野双葉線	双葉 (松本市)	道路改築工 L=340m W=6.0(16.0)m	R4～R10 (2022～2028)	1,500,000	A	
農政部	農業生産基盤	経営体育成基盤 整備事業		諏訪平 (諏訪市)	区画整理 A=42ha 用水路 L=5,000m 排水路 L=6,000m	R4～R10 (2022～2028)	1,270,000	A	○
農政部	農村地域の 防災・減災	県営農村地域防 災減災事業		木島 (飯山市・木島平村)	排水機場工 1箇所(排水ポンプ4台) 排水路工 L=2,000m	R4～R08 (2022～2026)	1,200,000	A	
詳細審議箇所 計									3

・事業の必要性、重要性、効率性、緊急性、計画熟度を点数化し、その合計により評価 [100点満点 A:75点以上 B:75～50点 C:49点以下]

※(砂):砂防河川 (国):一般国道 (主):主要地方道 (都):都市計画道路 (一):一般県道

2 新規評価事業に関する委員会としての意見

(1) 道路改築事業 主要地方道大町明科線 安曇野道路 【安曇野市】

■ 審議結果：県の評価案を妥当と判断する。

【判断に至った理由】

- 地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」として、松本～大町～糸魚川の生活圏を結び、広域的な交流・連携を図る上で重要な役割を担う道路となるため。
- 当該区間は、安曇野インターチェンジ周辺の渋滞緩和、交通事故減少等の観点から、早期の整備が必要であるため。

《審議上の意見》

- 渋滞解消等の効果発現を図るため、できる限り早期の整備を期待する。
- 水害に強い道路となるよう、3川合流部に架設する橋梁や、堤防に沿って築造する道路について、河川の専門家の意見も踏まえながら構造等を検討する必要がある。
- 道路整備効果をより高めるため、観光振興も検討する必要がある。

(2) 道路改築事業 主要地方道長野菅平線 落合橋 【長野市】

■ 審議結果：県の評価案を妥当と判断する。

【判断に至った理由】

- 橋梁の老朽化が著しく、橋梁長寿命化修繕計画に基づく架替が必要であるため。
- 若穂スマートインターチェンジ（仮称）と長野市街地を結ぶ重要な道路であり、更なる交通量の増加も想定され、整備の優先度が高いと考えられるため。

《審議上の意見》

- 完成までの間の既存橋梁のリスク管理に配意しつつ、新設橋梁の整備をできる限り早期に行う必要がある。
- 橋梁中間点に新たに生じる盛土部は、水害に強い構造にする必要がある。

(3) 経営体育成基盤整備事業 諏訪平 【諏訪市】

■ 審議結果：県の評価案を妥当と判断する。

【判断に至った理由】

- 地域農業の担い手への農地集積と、耕作放棄地の発生防止に資するため。
- 担い手の経営規模拡大には、ほ場の大区画化による生産性向上と、自動給水栓等によるスマート農業を実現することが有効であるため。

《審議上の意見》

- 自動給水栓の導入に当たっては、営農条件に適した機器の選定を行うとともに、将来的な機器の更新に伴う農業者負担の軽減についても十分に検討する必要がある。
- 本地区でのスマート農業の実現と他地区への普及のため、ICT化するスキルの明確化と人材育成、関係機関のサポート体制の構築が必要である。
- 事業に関する市民への情報発信と、市民参加による農業用水路等の保全管理活動の推進を期待する。

(4) 抽出以外の箇所

抽出以外の、砂防事業 堀金烏川ほか6箇所については、第1回長野県公共事業評価監視委員会において、県からの資料提供及び説明を受ける中で、必要性、重要性、効率性、緊急性及び計画熟度等から、各事業の県の評価案を妥当と判断した。

3 おわりに

限られた予算を有効に活用し、インフラの老朽化や社会経済情勢の変化に的確に対応するため、公共事業の一層の効率化、重点化を図り、事業の計画的な着手と、実施箇所の早期完成により事業効果が着実に発現されることを期待する。

以 上